

浦添市教育委員会会議録

平成29年度 第4回(定例会)

- 1 日 時 平成29年 7月 7日 (金) 10時00分～11時15分
- 2 場 所 浦添市役所 庁舎7 階 702会議室
- 3 出席委員 教育長 嵩元 盛兼
委員 胡宮 なりえ
委員 池田 博暁
委員 長田 隆子
委員 池間 生子
- 4 説明職員 教育部長:新垣 剛 指導部長:平良 亮 文化部長:山田 勉
教育総務課長:大城 博郎 学校教育課指導監:宮里 晋
学校教育課長:仲間 陽子 文化課長:松川 章
教育研究所所長:長濱 京子 教育研究係長:美差 淳司
- 5 傍聴人の有無 なし
- 6 会議録署名人 池田博暁委員、長田隆子委員
- 7 教育長の報告
- 8 議題
報告第3号 平成 29 年度教育委員会点検・評価報告について(教育総務課)
【原案通り承認】
議案第10号 浦添市教育情報化推進計画(平成29年度～平成33年度)の策定について
(教育研究所)【不承認】
議案第11号 浦添市情報公開及び個人情報保護審査会への諮問について(教育総務課)
【原案通り承認】
- 9 その他

○教育長（嵩元 盛兼）

それでは、これより平成29年度第4回教育委員会定例会を始めます。

会議順に従って進めてまいります。会議録の承認ですが、今回は6月2日開催の第3回教育委員会定例会と第1回教育委員会臨時会の会議録の承認を行います。事前に資料を配付し目を通していただきました。よろしければ承認いただきたいと思います。よろしいでしょうか。

（は い）

○教育長（嵩元 盛兼）

ありがとうございます。

次に、本日の会議録の署名人ですが、池田委員と長田委員にお願いいたします。

次に、教育長の報告ですが、1件ございます。資料は配っていないと思いますが、報告は幼稚園教諭職員採用予定について、前に審議いただいた分であります。7月3日付で、教育委員会より市長に対して、平成30年度幼稚園教諭職員採用予定通知書を提出しております。その中で、資格要件の年齢を35歳から45歳へ引き上げるという内容となっております。45歳とした理由は、沖縄県公立学校教員候補者選考と同様としております。教育委員会としましては、よりよい人材を確保するため、そして幼稚園教諭職員の採用試験が実施されるよう教育委員会として強く要望したいと思います。

それでは、続きまして議事に移ります。報告第3号 平成29年度教育委員会点検・評価報告についてでございます。お手元の報告書をごらんください。今回の報告は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会の事務の点検・評価報告書を議会へ提出するためでございます。報告書は、昨年度の教育委員の活動報告と教育施策の点検・評価の構成となっており、有識者の意見等も活用し、作成してございます。委員の皆様、昨年度の活動についてのとりまとめ、お疲れ様でございました。

それでは、平成29年度教育委員会点検・評価報告書を市議会へ提出したいと思いますので、事務局の手続をお願いいたします。

○教育総務課長（大城 博郎）

ちょっと休憩もらってもいいですか。

○教育長（嵩元 盛兼）

休憩します。

再開したいと思います。

次の議案です。議案第10号 浦添市教育情報化推進計画（平成29年度～平成33年度）の策定について御説明をお願いします。指導部長、お願いします。

○指導部長（平良 亮）

議案第10号 浦添市教育情報化推進計画（平成29年度～平成33年度）の策定について御説明を申し上げます。

2ページをお願いいたします。提案理由といたしましては、浦添市教育情報化推進計画（5カ年計画）の策定を予定しており、現在その準備を進めているところでございます。以上が提案理由になります。御審議のほどよろしくお願いいたします。なお、詳細につきましては、教育研究所所長より説明をさせていただきたいと思います。

○教育研究所所長 （長濱 京子）

ただいま平良指導部長から提案がありましたとおり、本市情報教育推進委員会では、平成29年度から浦添市教育情報化推進計画（5カ年計画）で、浦添市の情報教育についての今後の方向性を市内小中学校に周知したいと考えております。

I C Tの分野は、技術の進歩が目覚ましく、各学校で教育の情報化を推進するに当たっては、より具体的な目標と効果的、効率的な活用の推進が必要だと捉えております。過去の推進計画では、浦添市情報教育推進委員会からの周知でしたが、今回の計画では、浦添市教育委員会として策定し、委員会としての取り組みを明確にしたいと考えております。御不明な点がございましたら、質問を受けたいと思います。御審議のほどよろしくお願いいたします。

○教育長 （嵩元 盛兼）

いかがですか。意見とか質問とかございますか。

これはあれですか。5年計画というのは、やはりこの業界で言うと、変化が激しいというけど、毎年の見直したいなものはどう考えているのか。

○指導部長 （平良 亮）

ただいまの御質問ですが、推進計画の2ページのほうをごらんください。

別冊の推進計画2ページ、下のほうに（3）計画の推進及び進行管理というものがございますが、その下から2行目あたりです。本計画については、国及び県の動向や情報の変化等に応じて適宜見直しを行うということになりますので、5カ年計画になりますけれども、見直し等が必要に迫られたときには、そのときに話し合っ、修正等を加えることができると思っておりますので、そのような形で対応していきます。

○教育研究所所長 （長濱 京子）

先ほどお話ししたように、浦添市情報研究推進委員会という委員会がありまして、それで5月に計画を立てて、また年度末に成果と課題を話し合うので、そこで一旦1年分の成果と課題が出るという形になっていきます。以上です。

○教育長 （嵩元 盛兼）

ほかに、委員の皆さん、質問とかございませんでしょうか。どうぞ、池間委員。

○教育委員 （池間 生子）

9ページでお願いします。

前回、資料をいただいたので、もしかしたら今のコメントは、前回お話しすべき内容になるかと思ったのですが、一応お話をさせていただきますが、9ページの重点項目1のところ、I C T活用によるわかる授業の展開というところですが、内容がどうのということではなくて、目標の文面ですが「I C Tの日常的な活用と」という、この「と」と、それから後ろに「主体的、対話的で深い学び」と、同じ並びで「と」と置いているのですが、指導要領の1番の頭に出てくる「主体的、対話的で深い学び」の中にI C Tがあるのではないかなと思うんですね。それで、もし変更が可能であるのであれば、少し提案をさせていただきたいのですが、文面を「主体的、対話的で深い学びの実現のためにI C Tを日常的に活用し、わかる授業を構築する」というような「主体的、対話的で深い学び」であるために、I C Tをうまく利用していきますよという流れの文面にさせていただくと、よりわかりやすいのかなと思ったのですが、「と」という並びがよければ、よけ

ればといいますか、その意図があるのであれば、その辺を少し聞かせてください。

○教育長（嵩元 盛兼）

ちょっとこれは休憩していいですか。

休憩します。

再開します。

○教育研究所所長（長濱 京子）

それでは、先ほどの御意見の通り、修正しますのでお時間ください。

○教育長（嵩元 盛兼）

この件は後で修正案が出てくると思いますので、ほかの意見は何かございませんでしょうか。

○教育委員（池田 博暁）

前回、たくさんの要望をしたように思います。そういう中で、しっかりと修正をかけてきたことをよしとしています。ただ、せっかく今いいものをつくろうと努力している最中でもあるし、またいいものをつくるのが、情報化推進計画がいい方向に進んでいくということを考えると、あえて質問させていただきたいと思っています。

ちょうど、私に配られた新しい情報化推進計画の中で、黄色くマーカーを示していただいたところですが、8ページの（3）、（4）、つまり市が目指す子ども像というのがあって、タブレット端末などを活用し、自分の考えを表現できる児童生徒というのと、あと達成目標というのを言っているわけですがけれども、推進計画のこの部分を全体的に網羅して、この子ども像というものが果たしているのかなと。例えば、国、沖縄県、浦添市の重点目標は、多様化、高度化する社会へ対応できる人材の育成というのが目標になっていて、そしてそれを受けて、重点目標1、2、3、そして子どもが主体的に学習するICT、もうとにかく全体的に網羅されていくけれども、吸い上げた形で子ども像としてのテーマになっているのかなと私は今思っていて、もっと具体的に申し上げると、例えば重点目標1では、わかる授業をICTを活用することによって展開するんだということはよくわかるし、重点目標2では、情報活用能力の育成、つまりセキュリティの問題であるとか、モラルの問題というのは、データからもしっかりやっていかなければならないというのもわかっている。重点目標3では、校務の情報化ということが重要だと。ここは、子供たちと向き合う時間帯の確保を図るためには、校務の整理が大事だと言っている。さらに文部科学省は、エビデンスに基づいた学校学級経営の推進というのを、前回のものにはこれも載っていたんです。そうすると、この1、2、3と、国や県、浦添市が持っているものと、全体的に網羅した形で子ども像になっているのか。このタブレット端末を活用し、自分の考えを表現できる児童生徒というのは、そういう意味では非常に小さい目標になっていないかなと。逆に言うと、重点目標1、2、3を拾いきれてないのではないかな。そんなふうに私は今考えました。それで、私だったら、ここはこんなテーマにしたらどうかと、今ちらっと考えたのですが、ICTを最初に持ってくるか、最後に持ってくるかは別として、私だったら「新たな学びの創造や学習環境の最適化を図るICTの活用」と、私だったらこのテーマをつけます。新しい学びというのは、要するに主体的な、アクティブラーニング的な視点があるだろう。そして、これから入ってくるであろうプログラミングの授業等があるだろう。同時に、学習環境としては子どもと向き合う時間の確保であるとか、文科省が言う学校学級経営の推進をエビデンスに基づいてやるという事柄とか、そういった事柄を網羅的にしていくと、やはり学習

環境の最適化というのは、場合によっては環境づくりの最適化というのは避けて通れないのかなと思ったんです。そうすると、このタブレットの下に載っている①、②、③も少し違ってくるだろうし、達成目標も操作をすることによってこういうことができると書いてあるけれども、もう少しまた別の視点も入ってくるのかなと思ったりしています。そこら辺どんなふうに、どんなふうにといいですか、今、そう考えているからそのように書いていると思うけれども、私が言っていることおかしい？

○教育長（嵩元 盛兼）

おかしいという返事はできないと思いますけど。

○教育研究所所長（長濱 京子）

済みません、休憩でお願いします。

○教育長（嵩元 盛兼）

休憩お願いします。

再開します。所長、今の指摘に対して御意見をお願いします。

○教育研究所所長（長濱 京子）

修正して、新たに出したいと思います。よろしく願いいたします。

○教育長（嵩元 盛兼）

では、この案については、今回は不承認ですので、次回、議案にしたいと思いますがよろしいでしょうか。

（は い）

○教育長（嵩元 盛兼）

ありがとうございます。

それでは続きまして、議案第11号に移りたいと思います。次は議案第11号ですけれども、これから配付する資料につきまして、不服申立人の個人情報加わるため、秘密会議をしたいと考えますがいかがでしょうか。

（は い）

○教育長（嵩元 盛兼）

異議がないようなので、議案第11号を浦添市教育委員会会議規則第5条より、秘密会といたします。事務局は資料の配付をお願いいたします。

それでは、議案第11号 浦添市情報公開及び個人情報保護審査会への諮問について御説明をお願いします。教育部長、お願いします。

○教育部長（新垣 剛）

[REDACTED]

○教育長（嵩元 盛兼）

○教育委員（長田 隆子）

○学校教育課指導監（宮里 晋）

○教育長（嵩元 盛兼）

○教育委員（長田 隆子）

○教育長（嵩元 盛兼）

それでは、議案第11号につきましては承認してよろしいでしょうか。

（は い）

○教育長（嵩元 盛兼）

ありがとうございます。それでは議案第11号を原案どおり承認します。

続きましてその他に移ります。その他報告はございますでしょうか。

（な し）

○教育長（嵩元 盛兼）

ないようですので、以上をもちまして、平成29年度第4回教育委員会定例会を閉会いたします。お疲れさまでございました。

浦添市教育委員会会議規則第16条第3項の規定により署名する。

浦添市教育委員会

会議録署名人

長田 隆子

会議録署名人

池田 博 暁